高城町文化財調査報告書　第11集

町内遺跡
発掘調査報告書Ⅱ

2002

高城町教育委員会

序

都城盆地の北東部に位置する高城町は、雄大な霧島を望む自然豊かな町であるとともに、県指定文化財の「高城町古墳群」、「穂満坊のあげ馬」を始め、数多くの有形・無形文化財が残る歴史と文化の町でもあります。

本報告書は開発事業に先立ち、埋蔵文化財の有無を確認するため、文化庁の補助を受け平成13年度に行った埋蔵文化財発掘調査の記録です。この報告書が埋蔵文化財行政の一資料としてだけでなく、生涯学習の場において一般町民の方々に広く活用され、埋蔵文化財に対するご理解を深めていただく一助となれば幸いです。

最後になりましたが、多大なるご協力を賜りました各関係機関並びに町民各位の皆様方に心から深く感謝を申し上げます。

平成14年3月

高城町教育委員会
教育長 内田國昭

例言

1　本書は高城町教育委員会が平成１３年度に、文化庁及び宮崎県教育委員会の補助を受けて実施した町内遺跡試掘調査の概要報告である。

2　調査は高城町教育委員会が主体となって実施した。
調査組織は次のとおりである。

調査主体　高城町教育委員会

教育長	内田國昭
社会教育課課長	江内谷満義
同課長補佐	中村敏和
同主任主査	佐藤潤子（庶務担当）
同主事	近沢恒典（調査担当）

3　本書で使用した標高は高城町役場建設課が設置した基準点を使用した。

4　調査にあたっては土地所有者並びに高城町役場農村整備課の協力を得た。

5　本書の執筆及び編集は近沢がおこなった。

6　出土遺物や調査の資料は、高城町教育委員会で保管する。

本文目次

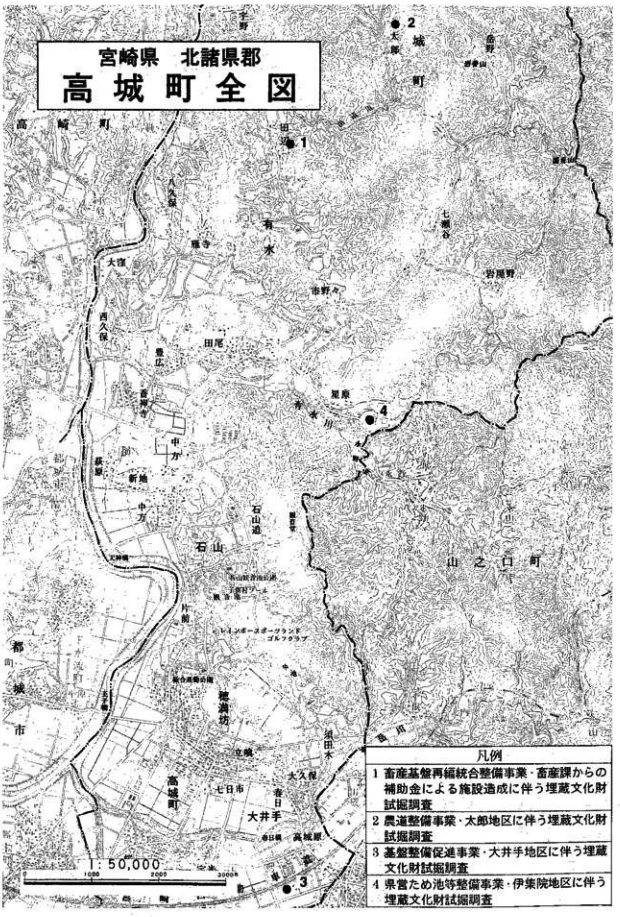
1 畜産基盤再編統合整備事業・畜産課からの補助金による施設造成
に伴う埋蔵文化財試掘調査 …… 2
2 農道整備事業・太郎地区に伴う埋蔵文化財試掘調査 …… 4
3 基盤整備促進事業・大井手地区に伴う埋蔵文化財試掘調査 …… 7
4 県営ため池等整備事業・伊集院地区に伴う埋蔵文化財試掘調査 …… 9

挿図目次

第1図 調査地位置図 …… 1
第2図 畜産基盤再編統合整備事業・畜産課からの補助金による施設造成
予定地位置図 …… 2
第3図 畜産基盤再編統合整備事業・畜産課からの補助金による施設造成
予定地地形図 …… 3
第4図 農道整備事業・太郎地区予定地位置図 …… 4
第5図 農道整備事業・太郎地区予定地地形図 …… 5
第6図 基盤整備促進事業・大井手地区予定地位置図 …… 7
第7図 基盤整備促進事業・大井手地区予定地地形図 …… 8
第8図 県営ため池等整備事業・伊集院地区予定地位置図 …… 9
第9図 県営ため池等整備事業・伊集院地区予定地地形図 …… 10

図版目次

図版1 畜産基盤再編統合整備事業・畜産課からの補助金による施設造成
予定地調査状況 …… 3
図版2 農道整備事業・太郎地区調査状況 …… 5
図版3 農道整備事業・太郎地区調査状況及び出土遺物 …… 6
図版4 基盤整備促進事業・大井手地区調査状況 …… 8
図版5 県営ため池等整備事業・伊集院地区調査状況 …… 10


宮崎県　北諸県郡
高城町全図
凡例
1 畜産基盤再編統合整備事業・畜産課からの補助金による施設造成に伴う埋蔵文化財試掘調査
2 農道整備事業・太郎地区に伴う埋蔵文化財試掘調査
3 基盤整備促進事業・大井手地区に伴う埋蔵文化財試掘調査
4 県営ため池等整備事業・伊集院地区に伴う埋蔵文化財試掘調査
1: 50,000
0
1000
2000
3000m
高崎町
有水
石山
山之口町
高城町
大井手
高城原
七日市
春日
大久保
須田木
立嶋
穂満坊
片前
中方
新地
西久保
豊広
田尾
市野々
岩尾野
七瀬谷
大窪
八久保
雅寺
星原
香禅寺
都城市
1
2
3
4

第1図　調査地位置図

1　畜産基盤再編統合整備事業・畜産課からの補助金による施設造成に伴う埋蔵文化財試掘調査

(1) 位置と環境

開発実施予定地は高城町北西部の台地上に位置し、大字有水字田辺に所在する。「町内遺跡分布調査報告」(1998　高城町教育委員会)において田辺第４遺跡(縄文時代～古墳時代：遺物散布地)として記録されている。現況は北東から南西にむけて緩やかに下る斜面(比高差約２m)を形成し牛の放牧地となっている。

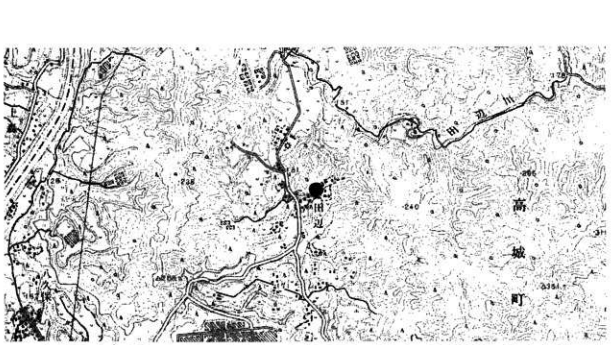
(2) 調査に至る経緯

今回の調査は、畜産基盤再編統合整備事業・畜産課からの補助金による個人の畜産施設造成に起因する。事業面積は約 450 ㎡で、北から2m×8m、1m×4.5m、2m×2.5 m、2m×3mのトレンチ4本を設定し、遺構・遺物の確認をおこなった。

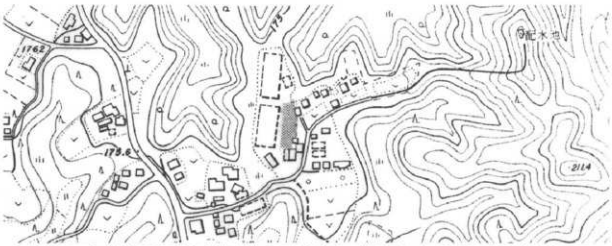
(3) 調査の内容

１号トレンチの層序は第Ⅰ層・表土　第Ⅱ層・茶褐色土　第Ⅲ層・暗褐色土　第Ⅳ層・暗茶褐色土　第Ⅴ層・暗茶褐色土　第Ⅵ層・アカホヤ　第Ⅶ層・カシワバン　第Ⅷ層・褐色土　第Ⅸ層・褐色土　第Ⅹ層・明褐色土　第Ⅺ層小林軽石であった。

１号トレンチでは縄文時代早期及び後期の土器片、剥片が出土している。遺構は確認できなかった。またその層序より旧地形が南西から北東に下る斜面であったことが判明した。2～4号トレンチでは遺物・遺構は出土していない。また４号トレンチ以南ではほぼ全面にシラスが露出しており、過去の牛舎建設に伴い大幅に削平されている状況が窺われた。



第２図　畜産基盤再編統合整備事業・畜産課からの補助金による施設造成予定地位置図



第３図　畜産基盤再編統合整備事業・畜産課からの補助金による施設造成予定地地形図

１号トレンチ

２号トレンチ

３号トレンチ

４号トレンチ

図版１　畜産基盤再編統合整備事業・畜産課からの補助金
による施設造成予定地調査状況

2　農道整備事業・太郎地区に伴う埋蔵文化財試掘調査

⟨1⟩ 位置と環境

開発実施予定地は南北に長い高城町の中央北よりに位置し、大字四家字蕨ヶ野に所在する。また予定地の一部がかかる八重川の東岸台地上は「町内遺跡分布調査報告」(1998高城町教育委員会)において太郎第２遺跡(縄文時代・弥生時代・中世：遺物散布地)として記録されている。現在、台地上は畑地、台地下は水田として利用されている。

⟨2⟩ 調査に至る経緯

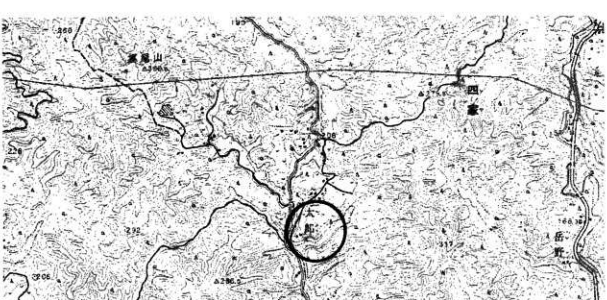
今回の調査は、農道整備事業・太郎地区に起因する。事業規模は820mである。調査は、農道脇の畑地及び水田に2ｍ×2mのトレンチ16本を設定し、遺構・遺物の確認を行った。

⟨3⟩ 調査の内容

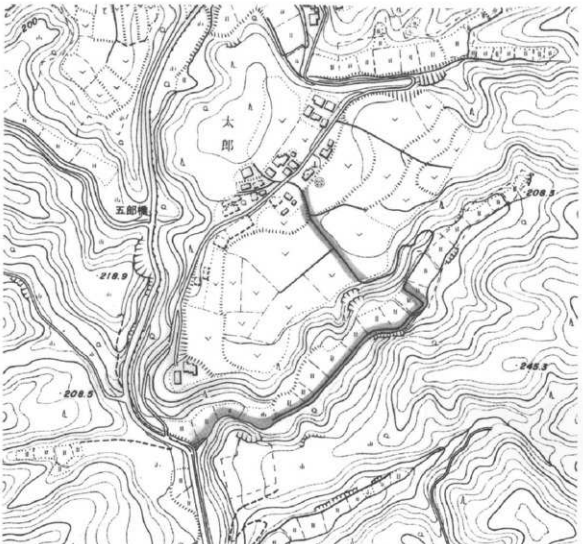
開発実施予定地のかかる台地上をA区、台地下をB区とし、それぞれ７本、９本のトレンチを設定し調査を行った。

Ａ区の層序は第Ⅰ層・表土 第Ⅱ層・黄褐色土 第Ⅲ層・アカホヤ 第Ⅳ層 ・カシワバン 第Ⅴ層・褐色土１ 第Ⅵ層 ・褐色土２ 第Ⅶ層・小林軽石であった。３号トレンチより縄文土器片１点、５号トレンチより縄文時代早期と考えられる土器片１点、１号トレンチより石鏃１点が出土した。遺構は４号トレンチのアカホヤ上面において土坑１基が出土した。

Ｂ区では表土の下は水田を造成した際の埋土であり、その下はシラスや砂岩質の地山であった。そのためB区では水田を造成した際に大きく地形が改変されていると考えられる。遺構・遺物は検出されなかった。



第４図　農道整備事業・太郎地区予定地位置図

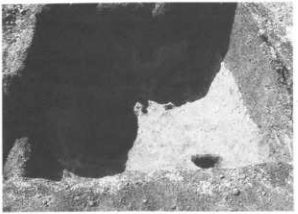


第5図　農道整備事業・太郎地区予定地予定地地形図

A-2号トレンチ

A-3号トレンチ

図版2　農道整備事業・太郎地区調査状況



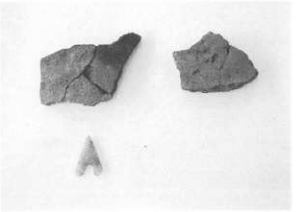
A-4号トレンチ

A-5号トレンチ

B-2号トレンチ

B-5号トレンチ

作業風景



A区出土遺物

図版3 農道整備事業・太郎地区調査状況及び出土遺物

3 基盤整備促進事業・大井手地区に伴う埋蔵文化財試掘調査

(1) 位置と環境

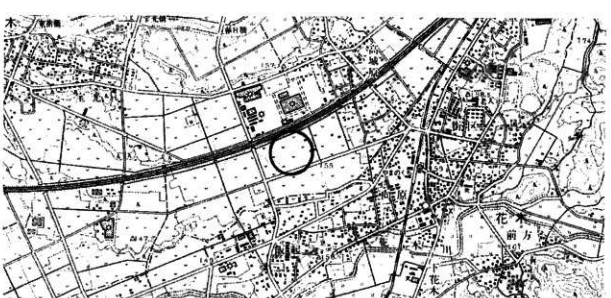
開発実施予定地は高城町の最南で都城市との市境に近く、西流する東岳川南岸の台地上に位置し、大字大井手字横松に所在する。「町内遺跡分布調査報告」(1998　高城町教育委員会)において横松遺跡(弥生時代・中世：遺物散布地)として記録されている。現在は畑地として利用されている。

(2) 調査に至る経緯

今回の調査は、基盤整備促進事業・大井手地区に起因する。既存の未舗装町道の拡張舗装工事で事業総規模は 880m である。調査は、平成 14 年度事業実施予定 150m に限り、農道脇の畑地に 2m×2m のトレンチ 6 本を設定し、遺構・遺物の確認を行った。

(3) 調査の内容

各トレンチの層序は第Ⅰ層・耕作土　第Ⅱ層・黒色土　第Ⅲ層・黒褐色土　第Ⅳ層・黒褐色土　第Ⅴ層・御池ボラ　第Ⅵ層・黒色土　第Ⅶ層・褐色土　第Ⅷ層・アカホヤであった。遺構・遺物は検出されなかった。また当地では御池ボラの堆積が約 1m と厚く崩落の危険があったため、アカホヤ上面での遺構確認をもって調査を終了した。

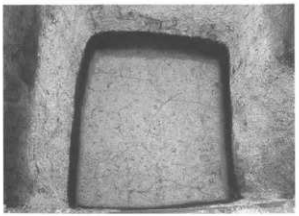


第 6 図　基盤整備促進事業・大井手地区予定地位置図

第７図　基盤整備促進事業・大井手地区予定地地形図

1号トレンチ

3号トレンチ



5号トレンチ

6号トレンチ

図版 4 基盤整備促進事業・大井手地区調査状況

4　県営ため池等整備事業・伊集院地区に伴う埋蔵文化財試掘調査

〈1〉位置と環境

開発実施予定地は高城町の最東部にあたり山之口町との町境に近く、西流する有水川北岸の台地上に位置し、大字有水字池都・大久保に所在する。また予定地の一部は「町内遺跡分布調査報告」(1998　高城町教育委員会)において大久保遺跡(縄文時代：散布地)として記録されている。現在は畑地及び水田として利用されている。

〈2〉調査に至る経緯

今回の調査は、県営ため池等整備事業・伊集院地区に起因する。既存の用水路の拡張工事で、事業の総規模は 800m である。調査は、平成 14 年度事業実施予定 200m に限り、水路脇の畑地及び水田に 2m×2m のトレンチ 6本を設定し、遺構・遺物の確認を行った。

〈3〉調査の内容

1号トレンチにおいては御池ボラ以上が削平されていたが、残りのトレンチでは御池ボラ以下遺存状況は良好であった。層序は第Ⅰ層・耕作土　第Ⅱ層・黒褐色土　第Ⅲ層・御池ボラ　第Ⅳ層・黒色土　第Ⅴ層・暗褐色土　第Ⅵ層・アカホヤ　第Ⅶ層・カシワバン第Ⅷ層・褐色土　第Ⅸ層・褐色土　第Ⅹ層・礫層であった。1号トレンチより縄文時代早期と考えられる土器片1点が出土したが、遺構は検出されなかった。

第8図　県営ため池等整備事業・伊集院地区予定地位置図

第９図　県営ため池等整備事業・伊集院地区予定地地形図

１号トレンチ

２号トレンチ

４号トレンチ

５号トレンチ

図版５　県営ため池等整備事業・伊集院地区調査状況

報告書抄録

フリガナ	チョウナイイセキハックツチョウサホウコクショ
書名	町内遺跡発掘調査報告書Ⅱ
シリーズ名	高城町文化財調査報告書
シリーズ番号	第11集
編集者名	近沢恒典
発行機関	高城町教育委員会
所在地	宮崎県北諸県郡高城町大字穂満坊46番地2
発行年月日	2002年3月31日

所収遺跡名	所在地	北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
田辺第3遺跡	高城町大字有水字田辺			2002,2,12～2002,2,13	31.5㎡	個人畜産施設建設

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
田辺第3遺跡	散布地	縄文時代	なし	土器	

所収遺跡名	所在地	北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
太郎第2遺跡	高城町大字四家字蕨ヶ野			2002,3,6～2002,3,9	64㎡	農道整備事業

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
太郎第2遺跡	散布地	縄文・弥生時代・中世	土坑	土器・石器	

所収遺跡名	所在地	北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
横松遺跡	高城町大字大井手字横松			2002,3,14～2002,3,16	24㎡	基盤整備促進事業

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
横松遺跡	散布地	弥生時代・中世	なし	なし	

所収遺跡名	所在地	北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
大久保遺跡	高城町大字有水字池都・大久保			2002,3,18～2002,3,28	24㎡	県営ため池等整備事業

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
大久保遺跡	散布地	縄文時代	なし	土器	

高城町文化財調査報告書第 11集

町内遺跡発掘調査報告書Ⅱ

2002 年 3 月 31日　発行

編集・発行　高城町教育委員会
宮崎県北諸県郡高城町大字穂満坊46番地2
郵便番号885-1202 電話番号0986-58-2317

印刷・製本　㈲ アマガミ印刷
宮崎県北諸県郡高城町大字穂満坊114番地4
郵便番号885-1202 電話番号0986-58-5851